

地域産業委員会 案件一覧

(令和6年8月6日開催分)

○大田区立入新井第一小学校及び仮称大田区大森北四丁目複合施設の改築工事における漏水事故について（経過報告その2） 1件

部局	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
各部共通	大田区立入新井第一小学校及び仮称大田区大森北四丁目複合施設の改築工事における漏水事故について（経過報告その2）	1	大淵 地域力推進課長

○所管事務報告 5件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
スポーツ・文化・国際都市部	1	大田区民プラザ他 区立文化施設指定管理者選定について	13	阿部 文化振興課長
	2	大田区立大森海苔のふるさと館の休館について	14	
産業経済部	3	令和6年度「新製品・新技術開発支援事業（開発ステップアップ助成・実用化製品化助成）」における助成企業の決定について	3	高野 工業振興担当課長
	4	公衆浴場入浴料金の改定について	4	元木 商業・観光振興担当課長
	5	スタートアップと連携した実証実験の実施について	5	八木 イノベーション事業担当課長

大田区立入新井第一小学校及び仮称大田区大森北四丁目複合施設の 改築工事における漏水事故について（経過報告その2）

1 経過

- 7月 1日 受注者（工事監理者及び各工事施工者）との調整会議を実施
（漏水影響範囲等の修繕工事及びその費用等を受注者間で調整）
- 7月 2日 修繕工事着手
- 7月10日 区長・教育長・両副区長と各受注者の代表による関係者会議を実施
（修繕工事以外でも大田区が被った損害があれば別途請求することを伝達）
- 7月12日 第二回対策本部会議の開催、議員一斉メールにて情報提供
- 7月19日 小学校は二学期から開設予定であることを保護者へ通知

2 施設開設に向けた対応

(1) 学校部分の工期

新校舎での二学期からの授業開始に向けた、備品の搬入・設置等の準備作業を進める。
備品搬入を円滑に行うため、2度に分け工期を設定する。

- 第1回 7月31日 被害のない「2階以上」及び「給食室」等
- 第2回 8月16日 その他学校部分及び外構

(2) 複合施設部分の工期

地下2階の解体作業を進めながら被害状況を確認中であり、引続き調整する。

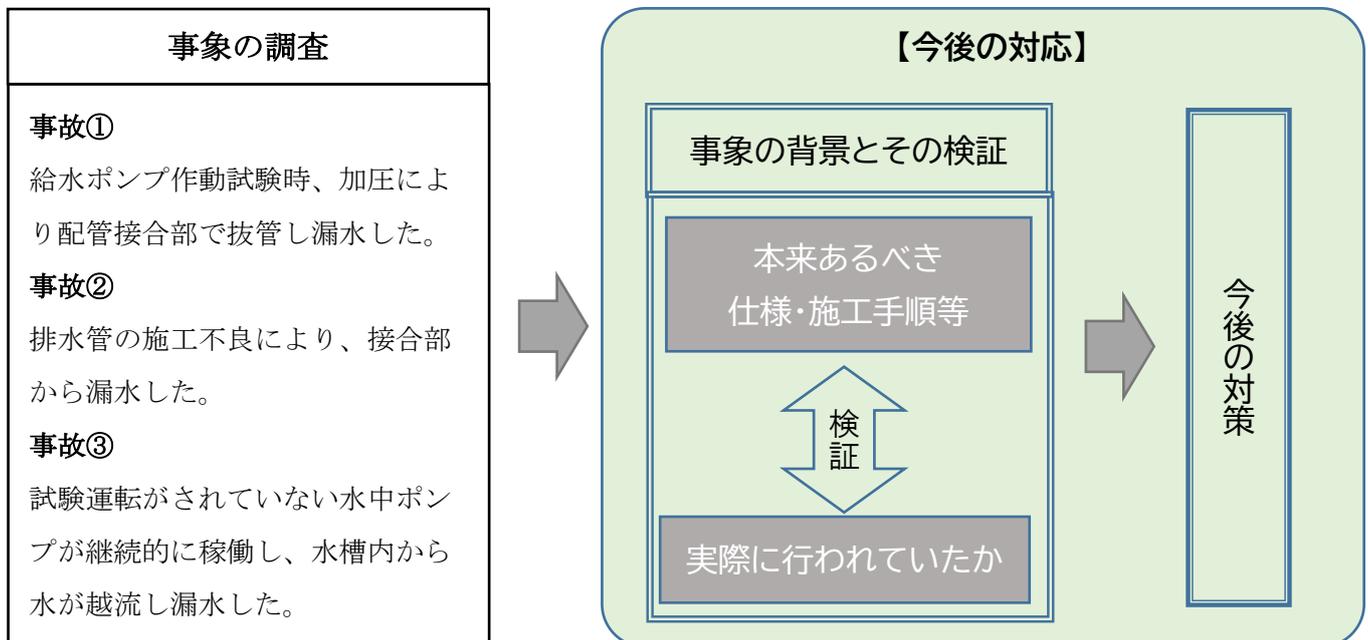
3 詳細調査の状況

(1) 被害状況の調査

解体を行いながら被害状況の確認を実施中。【別紙】

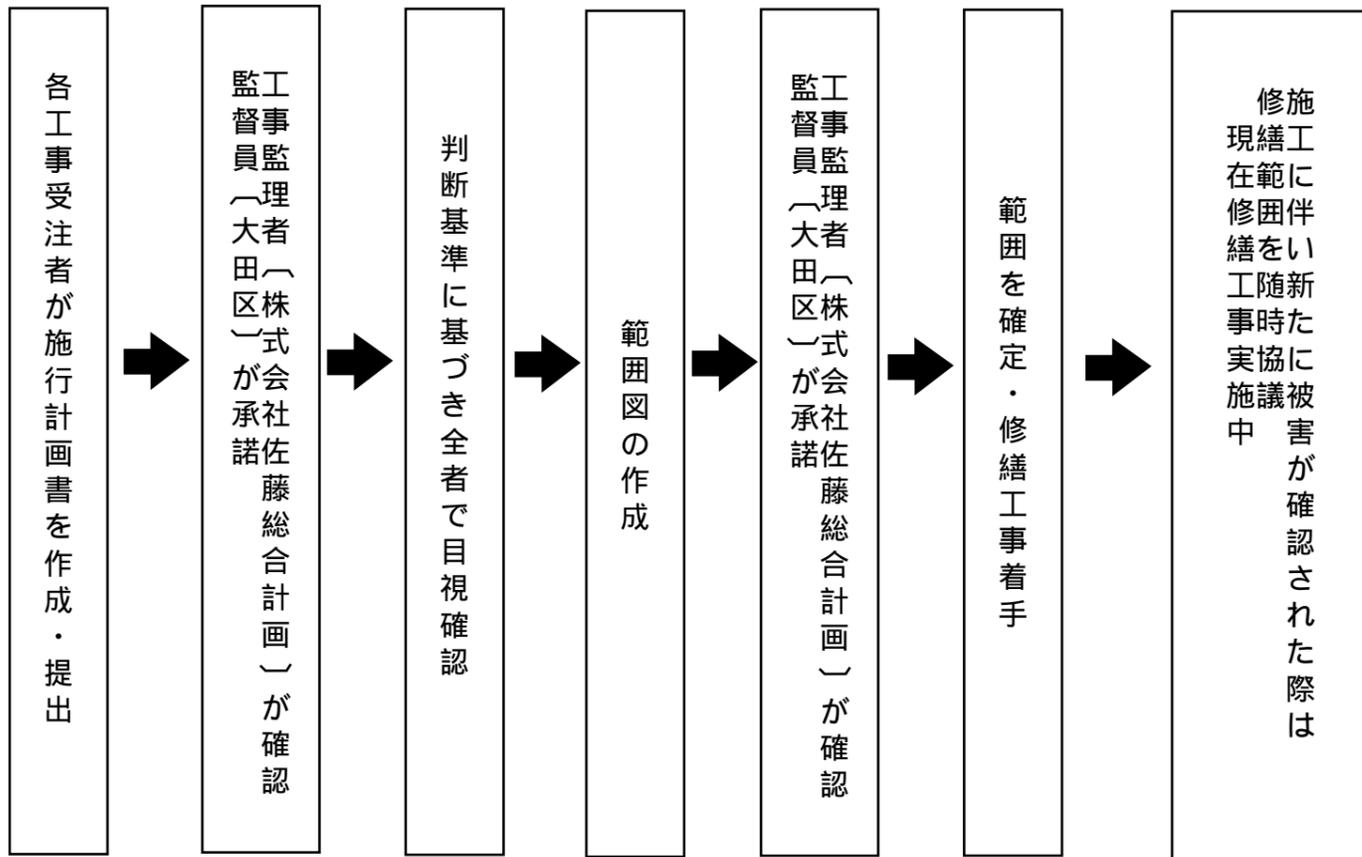
(2) 事象の調査と検証

今回発生した3つの漏水に対して各事象を調査し、背景となる要因を検証の上、今後の対策とする。



【被害状況の調査】

事故後の経緯



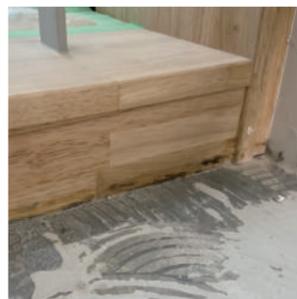
修繕範囲の調査（床面）【地下2階】



- 事故発生箇所
- 床修繕範囲
- ◀ 撮影箇所

※今後の調査により、変更となる場合があります。

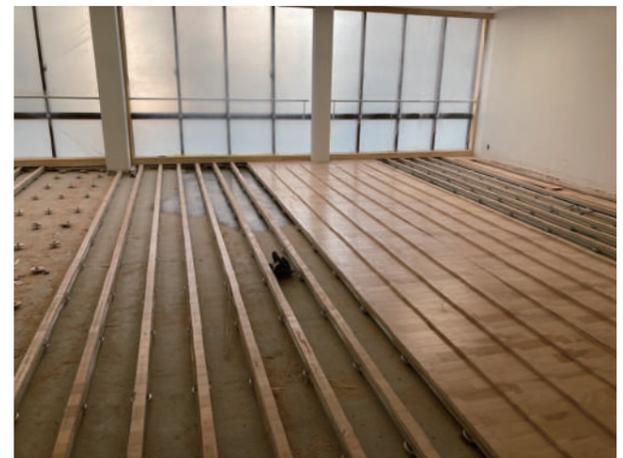
修繕範囲の調査（床面）【地下1階】



- 事故発生箇所
- 床修繕範囲
- ◀ 撮影箇所

※今後の調査により、変更となる場合があります。

修繕範囲の調査（床面）【1階】



- 事故発生箇所
- 床修繕範囲
- ◀ 撮影箇所

※今後の調査により、変更となる場合があります。

地域産業委員会 令和6年8月6日
スポーツ・文化・国際都市部 資料13番
所管 文化振興課

大田区民プラザ他 区立文化施設指定管理者選定について

1 選定の趣旨

大田区民プラザ他区立文化施設（大田区民プラザ、大田区民ホール、大田文化の森、大田区立熊谷恒子記念館、大田区立龍子記念館）は、区民の芸術文化の高揚と地域活動の振興、区民相互の交流の輪を広げること等を目的に設置している。これら施設は指定管理者による運営を行っており、令和7年3月31日に指定期間が満了となる。令和7年度以降の指定管理者を、現在区が整備を進め、令和7年度中に開館予定の「大田区立馬込アートギャラリー」を加えた6施設について、新たに選定する。

2 指定期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間（予定）

3 選定方式

特命指定方式により審査する。

4 審査対象

公益財団法人大田区文化振興協会

5 理由

公益財団法人大田区文化振興協会（以下、「協会」という。）は、大田区における文化芸術の振興を図り、もって地域の活性化と魅力ある文化のまちづくりに寄与することを目的に設立され、区が示した大田区文化振興プランに沿って実際に事業を行う役割を担っている。

区は、当該施設の設置当初からその管理運営を協会に委託し、平成18年度からは、指定管理者に指定している。協会は、ハード・ソフトの両機能を有した組織であり、細やかで総合的な施設運営に不可欠なノウハウ・高い専門性を有しており、アフターコロナにおける更なる文化振興が求められている現在、引き続き同協会が施設の管理運営を行うことが最適であると考えているため。

6 審査スケジュール

令和6年9月、大田区民プラザ等文化施設指定管理者候補者選定委員会にて審査する。

地域産業委員会 令和6年8月6日
スポーツ・文化・国際都市部 資料14番
所管 文化振興課

大田区立大森海苔のふるさと館の休館について

空調設備の入れ替え工事に伴い、以下のとおり大田区立大森海苔のふるさと館を休館する。

1 休館期間

令和6年9月23日（月）～令和6年10月31日（木）予定

2 主な工事箇所

大森海苔のふるさと館照明（LED）改修工事および空調機改修工事

3 理由

開館以来使用している空調機について全体的に劣化があるため総入れ替え工事を行う。また、同時期に「既存区有施設高効率照明導入計画」における館内照明LED改修工事を行う。

4 広報

大田区報9月11日号および郷土博物館、大森海苔のふるさと館ホームページに掲載する。また、大森海苔のふるさと館館内にてお知らせを掲示する。

地域産業委員会	
令和6年8月6日	
産業経済部	資料3番
所管	産業振興課

令和6年度「新製品・新技術開発支援事業（開発ステップアップ助成・実用化製品化助成）」における助成企業の決定について

1 目的

区内中小企業の技術力・製品開発力の向上及び高付加価値を生むものづくり産業の創出を目指して新製品・新技術開発に助成金を交付する。これにより産業者のチャレンジを促し、併せてものづくりマインドの醸成を図る。

2 実施主体

公益財団法人大田区産業振興協会

3 助成内容及び助成上限額

新製品・新技術開発の助成金は、開発段階に応じて次の3類型で助成する。

- (1) 開発ステップアップ助成 500万円（助成率2／3）
企画・設計から試作開発までの取組みを行うもの
- (2) 実用化製品化助成 500万円（助成率2／3）
試作開発が終わり、実用化製品化に向けた取組みを行うもの
- (3) トライアル助成※ 100万円（助成率1／2）
企業の成長につながる新製品・新技術を開発するための市場調査を行うもの
※今年度は、トライアル助成を通年申請・審査・助成としたため、別途募集・審査・助成を行う。

4 募集・審査結果

- (1) 募集期間 令和6年4月1日（月）から17日（水）まで
- (2) 応募件数 32件
内訳：開発ステップアップ助成 21件、実用化製品化助成 11件
- (3) 書類審査 令和6年5月27日（月）
- (4) 面接審査 令和6年6月12日（水）、13日（木）
- (5) 最終審査 令和6年7月1日（月）
- (6) 助成採択企業 14社（詳細は5 助成企業一覧のとおり）
 - ① 開発ステップアップ助成 10社
 - ② 実用化製品化助成 4社

5 助成企業一覧 助成総額 6,500万円

(類型ごと受付順)

① 開発ステップアップ助成 10社 (単位:千円)

番号	企業名	総事業費	助成額	事業テーマ
1	(株)グーテンベルク	8,080	5,000	高機能化/品質安定化の基盤となる自社3Dプリンター用マザーボードの試作開発
2	アベテクノシステム(株)	7,609	5,000	運動促進および歩容改善する小形軽量歩行補助装置の開発
3	(株)ハッピーリス	4,500	3,000	皮膚力学特性に基づく異音検査センサー
4	(有)エムティプレジジョン	8,410	3,905	トロリー線高さ変位&渡り線自動測定装置の開発
5	fabula(株)	7,460	4,973	100%食品廃棄物でつくる機能性サステイナブル建材
6	(株)ウィズアクア	5,200	3,466	陸上養殖・畜養システムに組み込む水質浄化装置の開発
7	(株)ACTYPower	7,439	4,959	3D積層技術を応用したギャッジアップ脊椎ケージの開発
8	(株)ケミトックス	7,779	5,000	無機-有機複合型試作評価用全固体電池の開発
9	(株)コムワース	8,750	5,000	10G ネットワーク監視トラブルシューティング装置 (キャプチャ装置)
10	アットドウス(株)	8,200	5,000	患者と医者に優しい穿刺吸引機器の開発
計		73,427	45,303	

② 実用化製品化助成 4社 (単位:千円)

番号	企業名	総事業費	助成額	事業テーマ
11	(株)山小電機製作所	7,046	4,697	無線連動式「落下センサー」の実用化
12	(株)ケツト科学研究所	11,775	5,000	世界のコメに使用できる外観検査装置の開発
13	(株)水龍堂	8,053	5,000	赤外線カメラ搭載型水中ドローンの製品化
14	大田ゲートウェイ(株)	7,652	5,000	大規模農業に適応した高効率農機の開発
計		34,526	19,697	

地域産業委員会 令和6年8月6日
産業経済部 資料4番
所管 産業振興課

公衆浴場入浴料金の改定について

1 概要

公衆浴場入浴料金は、物価統制令に基づき、都道府県の審議会などで上限価格改定について審議され知事が決定している。このたび、令和6年7月19日付で東京都より公衆浴場入浴料金の統制額指定について通知があった。

2 改定額

料金区分	現行 (令和5年7月1日～)	改定後
12歳以上 (大人)	520円	550円

※中人（小学生）200円、小人（小学生未満）100円については据え置き。

3 施行日

令和6年8月1日（木）

スタートアップと連携した実証実験の実施について

区と「デジタルトランスフォーメーションにより誰もが社会参画可能な地域社会の実現に向けた連携に関する基本協定」を締結し、羽田イノベーションシティで実証実験を行っている avatarin 株式会社のアバターロボット「newme」を活用した実証実験を、区役所本庁舎で実施する。

1 協働事業者

avatarin 株式会社

2 実証実験概要

(1) 目的

区民の窓口サービス向上と業務 DX 化

(2) 実施内容 (予定)

ア 第1期

多言語対応可能なアバターロボット「newme」を本庁舎1階に配置し、総合受付及び窓口案内業務の支援のほか、申請書作成支援システム「Caora」の利用案内を行う。

イ 第2期

複数フロアにまたがる手続等が発生する来庁者に対し、それぞれのフロアに設置した「newme」が一貫して接客案内を行うなど、複数フロアにおける実証実験を行う。

※東京都「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業」を活用した実証実験のため、区のコスト負担は発生しない。



3 実施時期（予定）

令和6年9月中旬から12月中旬



（アバターロボット「newme」）



（PiO PARK での活動の様子）

